

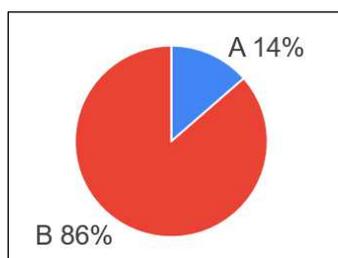
令和5年度部活動の地域移行に関するアンケート【小中教諭】

実施日：12月8日～22日

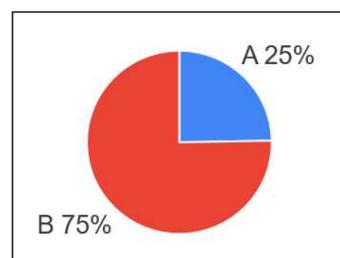
質問1 中学校ごとに実施されている部活動が、学校の枠をなくし、地域でのスポーツや文化活動として実施されることとなった場合、どうしたいか。

- A いずれかの地域でのスポーツや文化活動に参加したい
B いずれかの地域でのスポーツや文化活動に参加したくない

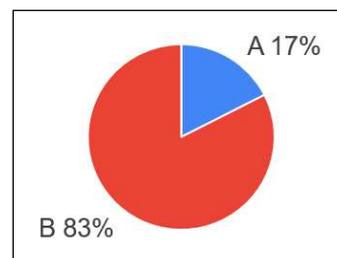
小学校



中学校



全体



質問2 質問1でBを選んだ理由があれば、入力してください。

(1) 業務内容の増加に関すること

- ・日々の業務が多い
- ・これまでの、部活動指導が学校の業務だったからやっていた
- ・時間外勤務が増える
- ・事務作業や教材研究があるため難しい

(2) プライベート・家族に関すること

- ・仕事、子育てで時間的余裕がないため
- ・ワークライフバランスの確保のため
- ・プライベートの時間の確保のため

(3) 体力・年齢に関すること

- ・体力的に、勤務時間外の継続的な従事は難しいため
- ・年齢的に厳しい
- ・生活根拠地が山陽小野田市ではないので、継続して指導することが困難である

(4) 指導内容・技術に関すること

- ・スポーツに携わったことがないので難しい
- ・指導できるほどの知識や技術がない
- ・（クラブチームになったときに）月謝に見合った指導が自分にはできるとは思わない

(5) 部活動地域移行の方向性に対する不安に関すること

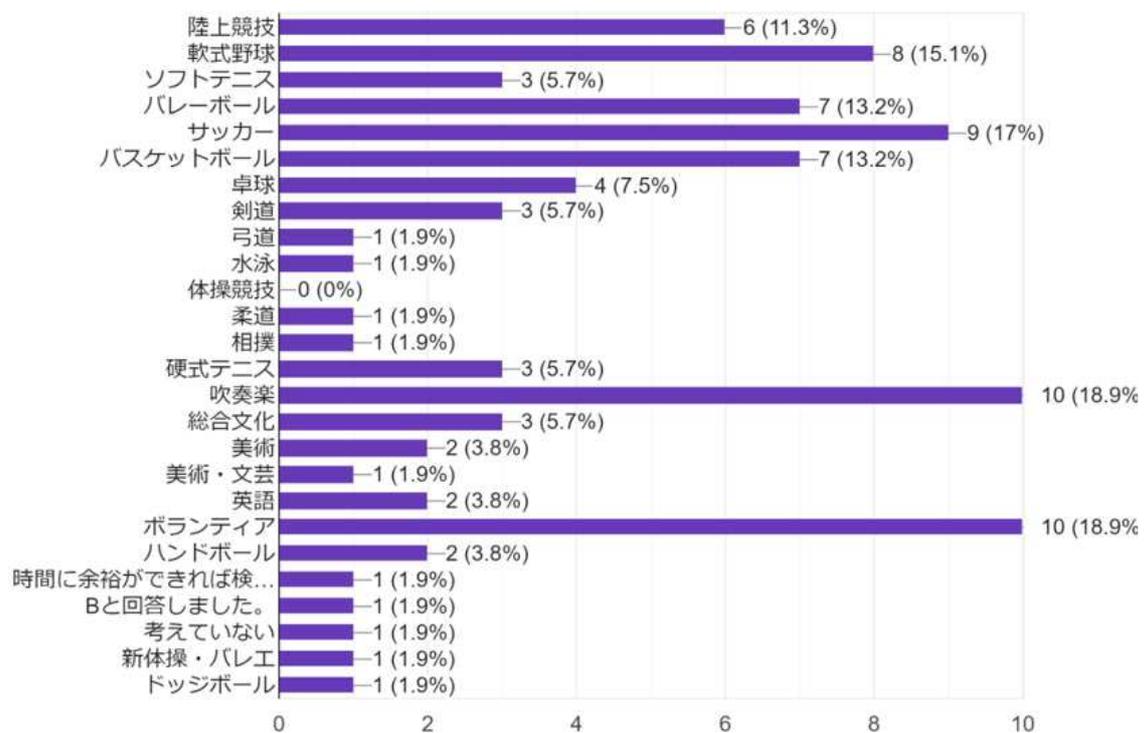
- ・地域移行の形が定まっていない現状で携わりたいという判断には至らない
- ・行政の支援の有無

(6) その他

- ・どこまで介入するのかの線引きが難しくなるため
- ・地域へ任せるのであれば任せたい方がよい
- ・学校教職員がかかると、今まで通りとなって、地域へは移行されない

- ・ 地方では受け皿が整わないと思われる。よって地方の部活動は現状のままでよい
- ・ 地元で長期的にできるのであれば協力したい
- ・ 自分の子どもの地域スポーツに参加するため
- ・ 居住する地域ですでに地域主催の体験活動の講師をしているため
- ・ これまでの教職員に支払った僅かな対価程度では、希望する地域の方は少ないと思う
- ・ 教職員や地域のボランティアに依存する方法は、持続可能ではないと思います

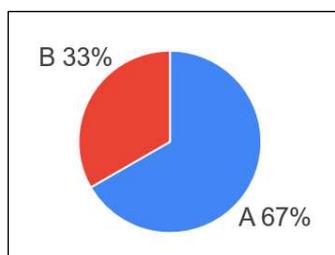
質問3 (質問2でAと回答した人) どの種目携わりたいと考えていますか。その他を選んだ人は、種目名を記入してください。【複数回答可】



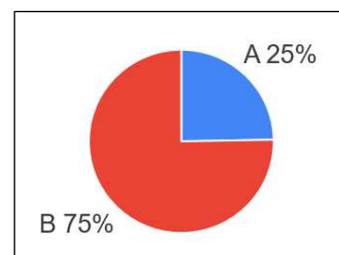
質問4 地域でのスポーツや文化活動の携わり方について、AまたはBから1つ選んでください。

- A 活動において、指導者の立場として携わりたい
 B 活動において、指導者の補助の立場として携わりたい

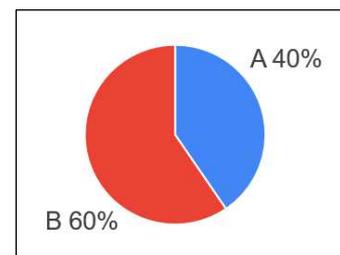
小学校



中学校



全体



質問5 学校の部活動の地域移行に関して、気になることや不安なことを記入してください。

(1) 環境・条件面

- ・ 道具（楽器など含む）の保管場所
- ・ 道具類のメンテナンスや、購入費用
- ・ 環境設備の提供や費用
- ・ 練習場所の確保ができるかどうか
- ・ 地域で練習する場合、生徒の送迎と練習時間の問題
- ・ 報酬や補償などの待遇面・無償で楽器を貸与し、安価な部費で運営していた部活と異なり、地域で指導者を雇い練習場所を確保する場合の費用がどの程度かかるのか
- ・ 費用が高額になる場合、参加する生徒が少なくなるのではないか

(2) 指導者の確保

- ・ 地方で専門的な（吹奏楽や楽器の）指導者を確保ができるか

(3) 参加教員の待遇面

- ・ 仕事との両立。生徒指導等で平日、急に遅くなるときの対応等
- ・ 小学校教諭でも部活動指導を率先して行いたい
- ・ 複数での指導及び運営の体制
- ・ 休日の補償

(4) 生徒への影響

- ・ 地域移行後、今まで放課後は学校で部活を行っていた生徒たちの下校後の行動
- ・ 部活のように毎日練習できないのであれば、上達は困難になる

(5) 今後の見通について

- ・ 市としての方向性が示されないと、教職員、保護者、地域からの質問に答えることができない。今後、きめ細やかな情報発信ができるように市としての準備を急ぐ必要がある
- ・ 今後の部活動の地域移行についてより詳しくどのように進んでいくのか知りたい
- ・ 始まらないとわからないが、実施回数や休みや実施時間が不明
- ・ めざす目標の教育現場との相違が予測不能

(6) その他

- ・ 入学式や卒業式、文化祭や体育祭での吹奏楽の演奏はどうなるのか
- ・ 部活は子供たちにとって重要な活動であるのに、働き方改革と言う名のもとに学校から切り離していいのか
- ・ 『中体連』が残ることに問題を感じる
- ・ 大会計画や運営を各種目の協会、連盟に任せて良いのではないかと。そうしないと、いつまで経ってもダブルスタンダード（協会・連盟と中体連）の状態が続いて、生徒はどちらにも登録料を支払わなければならない等の問題が続くのではないかと
- ・ 携わるにあたって指導者の人数、予算、活動場所、活動時間帯、参加児童生徒数、参加児童生徒の参加料、参加児童生徒の志向、指導者の謝金、指導者の旅費、指導者の資格制度、怪我への補償、将来的なクラブ運営、仕事との両立
- ・ 各部の目的・目標の共有（生徒・保護者・教員・指導者）→楽しさ、勝利等